



2012年3月22日

ニューヨーク国際自動車ショーにスバル XV クロストレックを出展

富士重工業は、米国ニューヨークにて開催される2012年ニューヨーク国際自動車ショー（4月4日～4月5日プレスデー、4月6日～4月15日一般公開）に、スバル XV クロストレックを出展します。

スバル XV は2011年9月に開催された第64回フランクフルトモーターショーに世界初公開として出展したスバルの新世代クロスオーバーSUVです。米国向けには「スバル XV クロストレック」を車名とし、今回のニューヨーク国際自動車ショーにて発表を行います。

スバル XV クロストレックは、スタイリッシュなデザインと走りの愉しさ、広く使い勝手がよい室内空間を両立したコンパクトクロスオーバーSUV車です。AWD（All-Wheel Drive）でありながら33MPG（2.0ℓ 水平対向エンジン、リニアトロニック（CVT）、ハイウェイ走行燃費、自社計測値）とクラストップレベルの低燃費を達成しています。また、その8.7インチの最低地上高により、多くの競合車を凌ぐ走破性を実現しています。

グレード展開はPremiumとLimitedモデルの2グレードが設定され、Limitedモデルは6.1インチタッチパネルディスプレイを用いた多機能ナビゲーションシステムなど豊富なインフォテインメント装備を有します。

プレスブリーフィングは4月5日（木）9:55～10:20（現地時間）に、スバルブースにて行う予定です。

富士重工業は、これからもスバルのブランドステートメント“Confidence in Motion”を通じて、「クルマのある 自由で楽しい生活」を提案していきます。



スバル XV クロストレック（米国仕様車）